

10月22日発行

発行所 社団法人全日本トラック協会
〒163-1519 東京都新宿区西新宿1-6-1
新宿エルタワー19階
☎(03)5323-7109(代表)
http://www.jta.or.jp

広報とらつく

第39回
全国トラックドライバー・
コンテスト

号外

第39回 全国トラックドライバー・コンテスト



10月22日、東京・西新宿の京王プラザホテルで開催された表彰式で喜びの各部門優勝者(左から丹治さん、池田さん、関川さん、田中さん、山崎さん)

内閣総理大臣賞に池田剛選手(千葉)

交通事故ゼロ目指しプロドライバーの技術競う

いけだつよし

千葉

十月二十日から二十二日、全日本トラック協会主催の「第三十九回全国トラックドライバー・コンテスト」が開催された。雲一つない日本晴れのもとで行われた競技の結果、最高得点者の池田剛さん(いけだつよし、4ト部門)が内閣総理大臣賞を受賞、平成十九年度プロトラックドライバー日本一の称号を手に入れた。また、部門別優勝者に、丹治直也さん(たんじ・なおや、2ト部門)、関川洋光さん(せきかわ・ひろみつ、11ト部門)、田中宏樹さん(たなか・ひろき、トレーラ部門)、山崎奈津美さん(やまさき・なつみ、女性部門)が輝いた。

全ト協会長特別賞は三橋勝久、寺町康之両選手
全国トラックドライバー・コンテストは、「交通事故ゼロ」をめざしてプロトラックドライバーの法令遵守と運転・整備点検技術の向上を図るとともに、ドライバーに誇りと社会的責務を自覚してもらうことを目的に実施するもの。今大会には百七十一名の選手が出場し、茨城・ひたちなか市の自動車安全運転センター安全運転中央研修所で十



選手の健闘を称える中西会長

月二十日開会式、学科競技および整備点検競技、二十一日運転技能競技が行われた。二十二日には、東京・西新宿の京王プラザホテルで表彰式が行われ、各賞の受賞者が発表された。内閣総理大臣賞を受賞したのは、千葉県代表で4ト部門の池田剛さんで、総合得点で1000点満点中九百八十点の高得点はプロドライバー日本一の名にふさわしい成績となった。なお、「全日本トラック協会長特別賞」は、2ト部門の神奈川県代表・三橋勝久(みつはし・かつひさ)さん、京都府代表・寺町康之(てらまち・やすゆき)さんがそれぞれ受賞した。(入賞者等は別表参照)

各賞受賞者		
内閣総理大臣賞	池田 剛	4ト部門
警察庁長官賞	丹治 直也	2ト部門
	池田 剛	4ト部門
	関川 洋光	11ト部門
	田中 宏樹	トレーラ部門
全日本トラック協会長賞	山崎奈津美	女性部門
	各部門第1位～第5位	

国土交通大臣賞(事業所表彰)	
2ト部門	日本通運(株)福島支店
4ト部門	東関東日立物流サービス(株)輸送営業所
11ト部門	佐川急便(株)八戸店
トレーラ部門	日本通運(株)新居浜支店
女性部門	佐川急便(株)東京店
全日本トラック協会長特別賞	
三橋 勝久	岡田運輸(株)厚木営業所
寺町 康之	佐川急便(株)京都店

【各部門入賞者】

部門	順位	氏名	年齢	都道府県	所属事業所	総合得点
2ト	1	丹治 直也	35	福島	日本通運(株)福島支店	976
	2	水戸 正人	25	秋田	日通秋田物流(株)	970
	3	高久 努	27	栃木	佐川急便(株)栃木店	968
	4	水野 秀一	34	愛知	佐川急便(株)名古屋店	966
	5	染野 康	37	茨城	佐川急便(株)つくば店	963
4ト	1	池田 剛	27	千葉	東関東日立物流サービス(株)輸送営業所	980
	2	足立 泰志	39	京都	日本通運(株)福知山支店	975
	3	高貝 優一	32	秋田	佐川急便(株)大曲店	965
	4	木村 茂久	30	滋賀	佐川急便(株)守山店	953
	5	寺岡 幹昌	27	大阪	日本通運(株)関西警送支店	950
11ト	1	関川 洋光	40	青森	佐川急便(株)八戸店	955
	2	尾崎 輝良	40	埼玉	日本通運(株)深谷支店深谷流通センター事業所	950
	3	森野 一秀	34	石川	石川日通運輸(株)	950
	4	浅田 竜二	29	茨城	住友金属物流(株)鹿島事業部	938
	5	井上 健	37	愛知	中部日立物流サービス(株)日東営業所	930
トレーラ	1	田中 宏樹	29	愛媛	日本通運(株)新居浜支店	960
	2	田中 仁	38	北海道	日本通運(株)北見統括支店	940
	3	下山 俊二	35	愛知	日本通運(株)半田支店	938
	4	橋向 正勝	24	茨城	(株)日立物流東日本営業本部輸送営業部県央グループ	935
	5	玉田 勝彦	40	兵庫	日本通運(株)阪神支店	898
女性	1	山崎奈津美	26	東京	佐川急便(株)東京店	946
	2	奥山 淳子	38	山形	佐川急便(株)山形店	945
	3	吉田 瑞恵	28	北海道	佐川急便(株)札幌店	936
	4	澁谷 麻美	28	鹿児島	佐川急便(株)南さつま店	928
	5	岩田恵美子	24	大阪	佐川急便(株)大阪鶴見店	918

都道府県トラック協会表彰(団体賞)	
第1位	茨城県トラック協会(2,811点)
第2位	千葉県トラック協会(2,793点)
第3位	秋田県トラック協会(2,778点)
第3位	石川県トラック協会(2,778点)
第5位	京都府トラック協会(2,763点)

日本一目指して
スタート!!
ガンバレ!!

第1日目 10月20日 (天候・晴)



ミニ知識 1
チャレンジャー
5,460人の 猛者
これまで全38回の全国大会出場者数は、5,289人。39回大会の171人を加えると5,460人となります。また今大会出場選手の最高年齢は59歳で、過去最高齢です。最年少は21歳。過去最年少は19歳!!

▼開会式から3日間の大会が開幕



選手宣誓は神奈川県代表の桐生千秋さん



ミニ知識 2
整備点検は200点
車両の安全を確保するための技術を競う整備点検競技は、日常点検を基本に点検箇所・内容等について採点され、200点満点です。2トン、4トン、女性部門は7分、そして11トン、トレーラは8分の競技時間です。



ミニ知識 3
学科は450点!!
学科競技は交通法規200点、構造機能100点、運転常識150点の450点満点で競います。試験の時間は60分です。

ミニ知識 5
愛知がNo.1
過去38回の大会中、日本一の出身を都道府県別で見ると、愛知県が4人でトップ。つづいて3人が栃木、埼玉、東京、神奈川、静岡で並んでいます。39回大会の日本一は?



全競技が終了し、表彰式が行われる西新宿へバスで移動

第39回 全国トラックドライバー・コンテスト

～写真で振り返る大会ダイジェスト～

運転は350点
運転競技は350点満点です。安全無事故運転を主体に交通法規の遵守と基本操作技術を審査します。エコドライブもポイントです。

ミニ知識 4

S字後退から車庫入れ



スラローム



あい路の通過



高速周回



運転スタート

競技開始前にコースの下見



▲1日目を終えてホッとする夕食タイム

明日の競技に向けて注意事項の説明

第2日目 10月21日 (天候・晴)

ゴールは1面に続く!!
入賞者発表です



全国からたくさんの方々が応援団が選手に熱い声援を送る



停止板ギリギリで止める



- 出場した 選手の皆様 171名**
- 2トン部門** 小林満弘(北海道)、瀨川芳幸(青森県)、武藤勝(岩手県)、佐藤夏樹(宮城県)、水戸正人(秋田県)、吉田学(山形県)、丹治直也(福島県)、落野康(茨城県)、高久義孝(栃木県)、荻原直樹(千葉県)、平井義孝(埼玉県)、三橋勝久(神奈川県)、板橋靖智(東京都)、小島一広(新潟県)、山本洋幸(山梨県)、藤原裕之(石川県)、丸山和広(富山県)、宮川貴至(福井県)、鈴木敏弘(長野県)、持山義広(静岡県)、山口雅弘(岐阜県)、佐藤勝秋(三重県)、水野秀一(愛知県)、寺町康之(京都府)、井上正幸(大阪府)、一宮政剛(兵庫県)、小林憲洋(奈良県)、森洋一郎(和歌山県)、太田史郎(奈良県)、上原雅史(岡山県)、井上一美(鳥取県)、原雅史(岡山県)、清水裕文(広島県)、速水晃一(山口県)、佐藤貴浩(徳島県)、榎本忠士(香川県)、西山豪(愛媛県)、津野洋輔(高知県)、井上誠(佐賀県)、東川糧大(長崎県)、西村昇司(熊本県)、伊東亨(大分県)、黒木健一(宮崎県)、平山真一(鹿児島県)、新垣貴之(沖縄県) 以上45名
- 4トン部門** 中川仁志(北海道)、安田寿史(青森県)、石塚康浩(岩手県)、和野秀人(宮城県)、高見優一(秋田県)、佐藤重宏(山形県)、猪狩圭二(福島県)、森将騎(茨城県)、伊藤和美(栃木県)、長島利一(群馬県)、池田剛(千葉県)、平川弘樹(東京都)、一寸木孝(神奈川県)、伊藤洋哉(山梨県)、志賀秀也(新潟県)、野手亮爾(富山県)、関沢謙二(石川県)、山鹿信和(長野県)、辻谷亮(福井県)、西村亮(岐阜県)、吉本公久(静岡県)、山田克洋(愛知県)、寺内義樹(三重県)、寺岡幹昌(大阪府)、足立泰志(京都府)、寺岡幹昌(大阪府)、山下勝己(兵庫県)、釣本忍(奈良県)、山口三雄(和歌山県)、山口晃広(鳥取県)、保手濱一平(岡山県)、濱田貢一(広島県)、平中保宏(山口県)、小川英男(徳島県)、廣瀬正盛(高知県)、香月十史(佐賀県)、五嶋屋和行(長崎県)、松本朋和(熊本県)、安藤達男(大分県)、有村忠行(宮崎県)、大城薫(沖縄県) 以上41名
- 11トン部門** 吉田篤司(北海道)、関川洋光(青森県)、佐藤拓(岩手県)、大平信一(宮城県)、戸田和人(秋田県)、利根川覚(山形県)、志賀健治(福島県)、浅田竜二(茨城県)、篠塚康臣(栃木県)、加藤研一(群馬県)、尾崎輝良(埼玉県)、厚井学(千葉県)、大島主税(東京都)、古野孝(神奈川県)、油井孝夫(山梨県)、真島謙治(新潟県)、村井康純(富山県)、森野一秀(石川県)、田中大輔(福井県)、丹羽竜郎(岐阜県)、笹本浩二(静岡県)、井上健(愛知県)、伊藤貴一(三重県)、鷺田新一(滋賀県)、船野貴史(京都府)、廣瀬信行(大阪府)、奥田啓介(兵庫県)、廣淵康史(奈良県)、南本健一(和歌山県)、渡辺昌美(鳥取県)、久保光正(岡山県)、奥田誠(広島県)、中浜昭夫(山口県)、尾上武士(香川県)、村上育紀(愛媛県)、下元敏弘(高知県)、小林俊造(佐賀県)、星加裕介(長崎県)、野田竜二(熊本県)、小池満(大分県)、野元明(宮崎県)、片平慎也(鹿児島県)、伊東正人(沖縄県) 以上43名
- トレーラ部門** 田中仁(北海道)、菊池信孝(岩手県)、石川哲夫(福島県)、橋向正勝(茨城県)、岩田道夫(群馬県)、坂口和夫(埼玉県)、山根浩二(千葉県)、石本茂(東京都)、佐々木健一(神奈川県)、栗林良彦(新潟県)、畑中三夫(石川県)、山本好裕(岐阜県)、鈴木淳巳(静岡県)、下山俊二(愛知県)、上月進(大阪府)、玉田勝彦(兵庫県)、内川泰明(和歌山県)、島田貴晴(広島県)、福原雅之(山口県)、二宮健一(香川県)、田中宏樹(愛媛県)、酒見将光(佐賀県)、江口巡(長崎県)、大園勲(熊本県)、首藤祐三(大分県) 以上25名
- 女性部門** 吉田瑞恵(北海道)、後藤めぐみ(岩手県)、奥山淳子(山形県)、波川真弓(福島県)、鈴木恵美(茨城県)、山崎奈津美(東京都)、桐生千秋(神奈川県)、佐藤真澄(富山県)、山崎真奈美(静岡県)、近松治美(京都府)、岩田恵美子(大阪府)、尾高菜穂(岡山県)、仲野真生(広島県)、古川綾子(長崎県)、野崎優子(宮崎県)、渡辺麻美(鹿児島県)、横山宏美(沖縄県) 以上17名